

# 岐阜県中濃地域の基本計画の概要

## 計画のポイント

・**機械器具関連の製造品出荷額が圏域の6割以上を占め今後も圏域の産業を牽引していくと見込まれることから一般機械・輸送用機械関連産業の立地を目指す。**

・**圏域北部の地域資源を活かした紙・木材加工関連産業及び飲食料品関連産業の集積を図る。**

### 1. 集積区域

(関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町)

2. 集積業種 一般機械 輸送用機械関連産業、紙・木材加工関連産業、飲食料品関連産業

### 3. 集積区域における集積業種に係る成果目標 (目標年次：24年度)

付加価値額	5,156億円	新規立地件数	33件
製造品出荷額増加額	1,070億円	新規雇用数	660人

### 4. 目標に向けた事業環境整備等

企業立地の進展に伴う対応  
企業の投資力や経営戦略等に応じた立地促進に向け、リース方式などによる工業用地の提供を検討

人材育成・人材確保

- ・国際たくみアカデミー「技術力向上のための人材育成の取り組みの強化」
- ・中日本自動車短期大学「自動車整備 製造に関する人材育成」

技術支援

- ・岐阜県機械材料研究所「地域産業の技術開発、製品開発等支援」
- ・岐阜県産業技術センター紙研究部「紙産業専門の公設試験研究機関は全国で4つのみ」

### 5. その他関連情報

・東海環状自動車道東回りの開通を契機に圏域内の工業団地の分譲が進み、その進展に伴い、圏域内の各自治体では、ワンストップ体制の整備と誘致業務への習熟度を高めてきた。今後も、東海北陸自動車道の開通により、交通結節点を活かした産業集積に期待。

